

研究事業実施状況（研究主題）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日 野 第 一 小 学 校	「かかわり合い 自分の考えをもって	「なかよく協力できる子の育成」 ー豊かにかかわる体育学習を通してー	なかよく協力する子供の育成 ～豊かにかかわる体育学習を通して～	仲間と体を動かすことの心地よさを感じる体育学習	仲間と体を動かす楽しさを味わい、主体的に学ぶ体育学習
豊 田 小 学 校	「思いや考えを伝え合うことで読みを深める児童の育成」	郷土を愛する児童の育成	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）
日 野 第 三 小 学 校	「国語科授業のユニバーサルデザイン」 ～「全員参加」の説明文の授業づくり～	国語科授業におけるユニバーサルデザインの追究 ～物語文の読解を通して～	国語科における授業のユニバーサルデザイン	国語科授業（文学）におけるユニバーサルデザイン ～考えたくなる授業を求めて～	国語科授業のユニバーサルデザイン ～考えたくなる授業を目指して～
日 野 第 四 小 学 校	「学ぶ楽しさの実感と、自ら学ぶ意欲の向上を目指して」	あいさつが通い合い、笑顔があふれる子どもをめざして	自分や周りの人を大切にする子供の育成	「だれもが体を動かす楽しさを味わい、主体的に学ぶ体育学習」 ～豊かなかかわり合いを通して～	自分の考えをもって伝え合い、表現し合う子供の育成 ～「読むこと」の指導を通して～
日 野 第 五 小 学 校	「子供が生き生きと学習する算数授業」	「子供が生き生きと学習する算数授業」 ～子供の問いと共有を大切にしてい～	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身につけた児童の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成 ～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）
日 野 第 六 小 学 校	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～確かな書く力を育む指導法の工夫～	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～「話すこと・聞くこと」の能力を育てる学習指導の工夫～	「学び・考え・発信する授業の創造」 ～「話すこと・聞くこと」の能力を育てる学習指導の工夫～	「学び・考え・協働し、発信する授業の創造」 ～人とのかかわり合いを大切にし、学びを実践に結び付ける学習指導の工夫～	学び・考え・協働し、発信する授業の創造 ～人とのかかわり合いを大切にし、学びを実践に結び付ける学習指導の工夫～
潤 徳 小 学 校	「できた！楽しい！もっと知りたい！」	「分かった！楽しい！もっと知りたい！」 ～数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫～	「分かった！楽しい！もっと知りたい！」 ～数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫～	「分かった！楽しい！もっと知りたい！」 ～数学的な思考力・表現力を育てる指導の工夫～	互いの考えを認め合い、よりよく生きる児童の育成 ～考え・議論する道徳授業の実践～
平 山 小 学 校	「新たな学び」と新設教科「行きぬく科」の実践	防災を中心とした関連する指導内容を統合・追加・再編成して、未来へ生き抜く力の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能を定着させるとともに、主体的・協働的に行動する態度を育成するための学び方の変革を図り、新たな教科等の枠組を構築する研究開発。	防災を中心とした安全教育に関連する指導内容を統合・追加・再編成して、未来へ生き抜く力の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能を定着させるとともに、主体的・協働的に行動する態度を育成するための学び方の変革を図り、新たな教科等の枠組を構築する研究開発。	防災を中心とした安全教育に関連する指導内容を統合・追加・再編成して、未来へ生き抜く力の基盤となる基礎的・基本的な知識・技能を定着させるとともに、主体的・協働的に行動する態度を育成するための学び方の変革を図り、新たな教科等の枠組を構築する研究開発。	主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり
日 野 第 八 小 学 校	「自分の思いや考えをもち、互いに伝え合うことができる子の育成」～国語科における話すこと・聞くことを通して～	深く考え、最後までやり抜く力を育てる指導法の工夫	考える力を伸ばす指導の工夫 ～数学的な考え方を育む学習活動を通して～	考える力を伸ばす指導の工夫 ～わかることが楽しさにつながる算数の授業を目指して～	地域に愛着をもち、自ら考え、学び合う児童の育成 ～地域と連携し、地域資源を活用した活動の実践～
滝 合 小 学 校	「自ら考え、目的や場面に応じて表現できる子供の育成」 ～教科等の学習・日常生活の中の言語活動の充実～	自ら学び、自ら感じ、表現できる子供の育成 ～地域教材と伝統文化に触れる活動を通して～	「根拠をもって、自分の考えを伝え合える子の育成」 ～国語科を通して～	自ら感じ、考え、表現できる子供の育成 ～読みを深める指導の工夫～	自ら感じ、考え、表現できる子どもの育成 ～読みを深める指導の工夫～
日 野 第 七 小 学 校	「心と体の健康づくり」	豊かな心・元気な体、健やかに育つ七小の子供	豊にかかわり合い、すすんで運動に取り組む 児童の育成 ～器械運動系の学習を中心にして～	豊にかかわり合い、すすんで運動に取り組む児童の育成 ～ゲーム・ボール運動の学習を中心にしてい～	一人一人が自分の考えをもち、主体的に伝えようとする児童の育成を目指して
南 平 小 学 校	「基礎・基本の定着を目指して」 ～活用できる力をつけるために～	言語活動を通して思考力・表現力を伸ばす算数科の学習活動の工夫	思考力・表現力を伸ばす算数科の学習活動の工夫 ～言語活動の充実をめざして～	物語を読み味わう児童の育成 ～言語活動の充実をめざして～	物語を読み深め合う児童の育成 ～言語活動の充実を通して～
旭 が 丘 小 学 校	「体をきたえる子供の育成（体育）」	体をきたえる子供の育成	「健康な体を育む」 ～運動・食育を通して～	進んでからだを育もうとする旭っ子 ～健康的な運動・生活習慣の形成と豊かなかかわり合いのある授業づくりを通して～	「進んでからだを育もうとする旭っ子」 ～健康的な運動・生活習慣の形成と豊かなかかわり合いのある授業づくりを通して～
東 光 寺 小 学 校	「運動の楽しさやできる喜びを味わうことができる体育学習」	運動の楽しさや喜びを味わえる体育学習 ～器械運動の学習を通して～	運動の楽しさや喜びを味わえる体育学習 ー体づくり運動の学習を通してー	豊かに読む児童の育成 ～UD化の視点を入れて～	「豊かに読む児童の育成」 ～全ての児童が読み取り、友達と考えを伝え合う授業を目指して～
仲 田 小 学 校	「元気いっぱい 運動大好き 仲田っ子」	元気いっぱい 運動大好き 仲田っ子	協働的な学習を通して自分の考えを深めることができる児童の育成	協働的な学習を通して自分の考えを深めることができる児童の育成 ～書くことを中心に～	協働的な学習を通して、自分の考えを深めることができる児童の育成 ～書くことを中心に～
夢 が 丘 小 学 校	「筋道を立てて考え、表現する能力を育てる指導の工夫」	運動の楽しさや喜びを味わいながら、体力を向上させる体育学習	運動の楽しさや喜びを味わいながら、体力を向上させる体育学習 ～コーディネーショントレーニングの取り組みを通して～	お互いを認め合い、よりよく生きる児童の育成	お互いを認め合い、よりよく生きる児童の育成 ～アクティブな道徳授業の実践～

研究事業実施状況（研究主題）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
七 生 緑 小 学 校	「言語活動を通して、自分の考えを深める子供の育成 ～国語科及び各教科における「書く活動」の充実と活用～」	めあてをもって学習に取り組み、自分の考えを深める児童の育成	全ての児童が参加し、理解できる授業づくり ～算数科のユニバーサルデザイン化をとおして～	算数科における授業のユニバーサルデザイン化 ～全ての児童の参加・理解，習得・活用をめざして～	算数科における授業のユニバーサルデザイン化 ～全ての児童の参加、理解、習得・活用をめざして～

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日 野 第 一 中 学 校	「特色のある学校づくりのための工夫」	学力向上を目指した学習指導の在り方について	各教科、道徳、総合的な学習の時間、における言語活動の充実を図る授業力向上にむけた取り組みについて	言語活動の充実に重点を置いて授業力の向上を図る	言語活動の充実に重点を置いて授業力の向上を図る
日 野 第 二 中 学 校	「ユニバーサルデザインの視点をとりにれた授業改善」～学力の定着と向上～	ユニバーサルデザインの視点をとりにれた授業改善～学力の定着と向上～	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身につけた児童・生徒の育成～9年間の学びの連続性を生かして～	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）	地域に根差し、明日の社会を切りひらく力を身に付けた児童・生徒の育成～9年間の学びの連続性を生かして～（豊田小・五小・二中連携）
七 生 中 学 校	「授業のユニバーサルデザイン」～すべての子にとって「わかる」「できる」授業を目指して～	授業のユニバーサルデザイン～すべての子にとって「わかる」「できる」授業の確立～	学ぶ力を向上させる体験的学習の研究	支援を必要としている生徒たちへの手立てについて	個に応じたきめ細やかな教育の推進～ステップ教室やリソースルームの活用～
日 野 第 三 中 学 校	「学力向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化に向けて」	学力向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化に向けて ― 理解から活用へ ―	I C T機器を効果的に利用し、すべての生徒が授業に参加できる授業づくりの実践 ～三中で研究してきたことの見直しと定着～	「ICT活用授業による学力向上と授業のUD化」 ～三中ICT授業活用例作りと共有化～	合理的配慮や個に応じた授業の工夫
日 野 第 四 中 学 校	「生徒理解を深めた上での指導方法の工夫」	ユニバーサルデザインを基にした、生徒の興味・関心を高める授業の工夫と改善	「学力向上を目指した若手教員の指導力を高める工夫」 ～O J Tの実践を通して～	2 1 世紀型能力を育むための指導の工夫 ～生徒の社会参画力の向上を目指して～	2 1 世紀型能力を育むための指導の工夫 ～生徒の社会参画力の向上を目指して～
三 沢 中 学 校	「ユニバーサルデザインに基づいた指導の研究と実践」 「基礎的・基本的事項の定着と学力の向上」	自他を尊重し、自ら考え表現できる、心豊かな生徒を育む道徳教育の充実	自他を尊重し、自ら考え表現できる、心豊かな生徒を育む道徳教育の充実	・各教科でのUD化授業：指導案の作成と授業実施 ・自他を尊重し、自ら考え表現できる、心豊かな生徒を育む道徳教育の充実	・各教科でのUD化授業・指導案の作成と授業の実施 ・道徳及び各教科で「話し合い活動」を取り入れた授業の実施 ・各学年で道徳の研究授業の実施 ・全校道徳の実施
大 坂 上 中 学 校	「小中連携教育実践研究」	○特色ある教育活動（小中連携教育・特別支援教育）の推進 ○生活指導の充実 ○授業力の向上に向けて	豊かな人間性の育成を目指した道徳教育の実践	豊かな人間性の育成を目指した道徳教育の実践	道徳の教科化を見据えた『ねらい』と『評価』の研究の推進
平 山 中 学 校	「すべての生徒の学力向上を目指した授業改善」 ～授業のユニバーサルデザインを通して～	これからの道徳教育 ～人・もの・こととのかかわりの中で道徳教育を考える～	「オリンピック・パラリンピックの推進」 ～人・もの・こととのかかわりの中で～	「オリンピック・パラリンピックの推進」 ～人・もの・こととのかかわりの中で～	授業における個に応じた指導の充実 ～生徒が授業のねらいを捉え、思考する過程を通して学力を身に付けるための工夫～

ひのっ子エコアクション各校の取組み例

小学校	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日野第一小学校	使わない水や電気はこまめに消すようにする。図工などで作品作りをするときは、余った画用紙はリサイクルできるようにする。掃除で水拭きを行う際は、バケツに水をとめる。 緑のカーテン実施（あさがお）	こまめに電気を消したり紙の再利用を徹底した。 給食は残菜ゼロを目指した。 代表委員会では、子どもまつりを行う際に、折り紙などの景品は出さないこと、ゴミの出ない遊びを考えることを提案し、全児童に呼びかけた。	校庭の落ち葉集めや草取り、ゴミ拾い。落ち葉は校庭内の集積所で腐葉土にし、田畑の肥料として使用している。 一小まつりでは、例年70リットルサイズのゴミ袋が3〜4個分出ていたが、子どもたちの呼びかけにより、まつり用のゴミ袋はゼロになった。	エコキングの回収率を高めた。多くの児童が取り組み、エコ意識がもてた。	ごみが多く出されている。特に紙ごみが目立つので、各教室にリサイクルボックスを設置して分別する。
豊田小学校	毎月、生活安全朝会にて、ごみ・石・落ち葉拾いを実施した。児童自身か畑で育てた野菜を給食で提供した。 節電を呼び掛けるポスターの掲示や放送による啓発を行った。 緑のカーテン実施（ツルレイシ、キウリ）	残菜を減らすよう努力した。給食委員会では給食を残さず食べることを呼びかけ、残菜調べを行った。 保健委員会では、節水について啓発するポスター掲示を行い、意識づけを行った。	子どもまつりでは、必要以上に段ボール等の材料を使用しないよう呼びかけた。 意側電気の使用についてアンケートをとったことで、エコに対する意識が高まり、意側の電気を消している教室が増えた。	給食便りを活用し、食への関心を高めたり、給食委員会が完食したクラスに「空っぽ賞」を渡したりすることで残菜を減らす取組を行った。	今年度、市内の残菜調査の結果がとてよかったことを活かし、来年度も引き続き指導していく。そのために、来年度の時は給食の時間を5分多くとる予定である。
日野第三小学校	ごみの分別、節電・節水、残量（給食）を実施す。両面印刷。ペットボトルキャップの回収。エコチェックシートにより、学期の終わりに個人の取り組みをチェックする。 安全指導朝会で、整理整頓についての話をし、整理整頓が物を大切にすることにつながることを周知する。緑のカーテン実施（ひょうたん）	エコ係を作り、係活動として、常にゴミの分別、節電、節水等を意識させた。 教員欄を作り、整理整頓した写真を掲示し、教員をしっかりと戻し物を失くさず大切に使うことを意識付けした。	環境委員会を設置した。 毎週石拾い・ゴミ拾いを行い、エコ意識を高めている。	給食の食べ残しをできるだけ出さないようにした。（残菜ゼロ活動）	各教科・領域、特別活動などで地球の環境に目を向けて、省エネやゴミの削減活動を行っている。
日野第四小学校	チェックリストを活用し、教員自らが行動評価を行った。 ごみ減量の出前授業を受けて、裏紙の活用・ごみの分別が以前より徹底された。 「バクパック大作戦」という栄養士による栄養指導を受けて残菜量が減った。 緑のカーテン実施（朝顔ひるがお）	年間を通してチェックリストを使い、節電、節水、紙の節約について意識づけに取り組んだ。 美化委員会でも、ゴミの分別を働きかけ、週に1回各教室の分別状況を確認した。 給食委員会は、残菜を減らすことを全校朝会やポスターで呼びかけた。	校内にある風力発電の記録をとり、節電の意識を高めた。 毎月、児童と教員で節水や節電への取り組みについて振り返りを実施した。 栄養士による栄養指導と関連させ、残菜を減らすよう努めた。	月1回、児童と教員に節水や節電などへの取組について振り返りを実施した。	引き続き児童・教員ともにエコアクションへの取り組みの反省を取り意識付けをする。 エコキングについて、環境委員会に呼びかけてもらうなどして回収率を高める。
日野第五小学校	水道、電気の無駄遣いを減らすために、節水・節電に心掛けた。 ごみ減量の出前授業を受けた後、給食の残飯が減った。また、ごみの分別が以前より、徹底された。 緑のカーテン実施（ゴーヤ、へちま）	電気消し係等、エコに関する取り組みを行う係を作り、子どもたちにもエコについて常に意識させるようにした。 自分の持ち物に名前を書いたり、落とし物を減らすことを声かけすることで物を大切にすることを意識持たせた。	緑のカーテン実施（ツルレイシ、ヘチマ） ゴミや落ち葉を拾うクリーン活動を行った。 授業では裏紙を積極的に使用した。	「廃棄物ゼロ」「無駄ゼロ」に向けての取組を行った。ゴミの分別とリサイクルを徹底した。	児童・児童会で話し合い、全校で環境に取り組める活動を提案していく。 教員：電気の使用量をグラフなどを活用して視覚化し教員全体で電気を減らす意識を高めていく。
日野第六小学校	「ひのっ子エコアクション」のチェックカードを用意して毎月、取り組み活動を行った。 緑化協会より苗をいただき、多種の緑のカーテンを試みた。バッシュンフルーツは初めてだったので育つか心配したが、育つスピードが遅く時期は少しずれたものの、よく繁った。	草取り、石・落ち葉拾いを実施した。拾った落ち葉で肥料作り。自分の持ち物に記名するよう繰り返し指導した。 1年生で、給食の残菜を減らすためにシールをご褒美にして取り組みんだ（クラスで残菜ゼロになったらシール等）。	各家庭の不用品（歯ブラシ、雑巾、新聞紙等）を再利用した清掃活動を行った。 エコに関する壁新聞を作成し発表し合うことで互いの取り組みを知り、広げることができた。	全学年で学校周辺のゴミや落ち葉を拾い、落ち葉の堆肥化やクリーン作戦に取り組んだ。	トライ&チャレンジ（落ち葉掃除、落ち葉の堆肥化）などの取り組みを継続し、環境意識をさらに高めるよう、CO2削減の必要性などの学習に取り組む。
潤徳小学校	リサイクル(5R)のポスターによる呼びかけを行った。 ペットボトルキャップの回収。児童の関心が高く、去年より、1万1000個多く回収することができた。 5学年において、社会科の授業で環境新聞づくりを行った。 緑のカーテン実施（へちま、ゴーヤ、ひょうたん）	委員会活動を中心に、ポスターを作って節電を呼びかけたり、ペットボトルキャップの回収を行った。 エ委員会では、世界の環境問題を全校児童に伝えた。 定期的にビオトープの清掃をし、保全に努めた。	節電習慣を通して、こまめに電気を消す。 給食指導をととして残菜を減らす活動に取り組んだ。	ゴミの減量に意識して取り組んだ。	ごみ袋の削減を徹底したい。また、PTAとも協力し、ベルマーク、インクカートリッジ、テトラパックの回収を行い、エコに努めている。
平山小学校	エ委員会でも各学級にリサイクルボックスを設置し、紙の分別や再利用を行った。 エ委員会の児童が休み時間に電気チェックを行い、休み時間の消灯を呼びかけた。 緑のカーテン実施（あさがお、ひょうたん等）	係のポスターを作成する時に裏紙を利用し、紙の使用量を削減を心かけた。 エ委員会でも、各学級にリサイクルボックスを設置し、紙の分別や再利用を行った。また、休み時間に教室の電気チェックを行い、休み時間の消灯を呼びかけた。 気候や天候を考慮し、カーテンを開閉したりエアコンの利用を控えたりした。	エコ委員会がエコアクションについて周知するため、劇やクイズを取り入れたエコ集会を実施した。	晴れている日の窓側の電気を消灯した。可燃ゴミのゴミ箱のみを設置した。	・各学年・学級で電気・エアコンの適正な使用や紙の再利用等を意識して取り組む。 ・教職員の取り組みについては、引き続き、勤務時間の見直しとゴミの分別・私物ゴミの持ち帰りを呼びかける。
日野第八小学校	衣類の着脱での温度調節。節水を意識した水道の使い方。ごみの分別について指導した。給食室の見学や調理員の話を聞くことで、感謝の気持ちを持ち、残菜を減らすようにした。 エコキャップや使用済み割りばしの回収をポスターや児童朝会で呼びかけた。	エコキャップや使用済の割りばしの回収を、ポスターや児童朝会で呼びかけた。 水道の使い方、ゴミの分別について指導した。 学期ごとに数回、落とし物の掲示をした。	緑のカーテン実施（ツルレイシ、ヘチマ） 落とし物コーナーを常設した。 作品展では、紙・バクパック等を再利用した作品作りを行い、資源を大切にすることを育てることができた。	職員が整理整頓を心掛けることを狙いとした、学校内の物の整理整頓を行った。	各学級や委員会の活動で、節電、節水、残菜について、引き続き取り組む。 本年度は新たに、各学級や委員会の活動として緑のカーテンなど植林活動に力を入れて取り組む予定である。
滝合小学校	校庭の芝生・ビオトープ整備、学期に1回の食育授業、浅川を生かした授業等実施した。 エコな子ども祭りも3年目となり定着してきた。アイデアを出しながら、上手に活動していた。 緑のカーテンの実施（ツルレイシ）	給食委員では、残菜ゼロに向けての献立紹介、各学級の残菜チェックや、節水の呼びかけポスターの作成をした。 芝生を再生させるため、児童・地域・保護者・教職員の毎日の芝生整備。	栄養士を中心に食育コーナーを工夫し、各教室を回って給食指導を行った。また道級担任も各学級に入り、担任と共に給食指導を行ったことにより、学校全体の残菜量の減少につながった。	夏・冬のエコキングでは、回収100%を目指して各担任と協力して取り組んだ。 給食時の声掛けや週に2回のクイズなどで食育に取り組みつつ、残菜が減るように取り組んだ。	次年度も緑化活動と用水路を生かした、ビオトープの活用。委員会活動を通して、3Rの意識を育て、エコに関する活動を増やしていく。
日野第七小学校	4年生が畑で始めたツルレイシの栽培を全体にも広げようとしたところ、さまざまな方面から応援が入り緑のカーテンになるよう網をつり下げてくれたり、肥料や水やり等を手伝ってくれたり素晴らしいものがあった。 給食残菜を減らすために、栄養士の呼びかけに応じ、各クラス担任が児童への指導を取り組んだところ、残菜量が減った。	児童集会で、節電や水の無駄遣い防止の呼びかけ。エコ集会の実施。 夏場の節水やエアコンの使用の仕方について教員で共通の理解をし、各学級で呼びかけを行った。	地域と協力して、定期的に空き缶、牛乳パックの回収を行った。 教室を出る時は電気を消すことを呼びかけ続けることで、児童が積極的に電気を消すようになった。	ゴミの分別、電気のスイッチをこまめに消す、ゴミを減らすように努力する。	児童自らエコについて考え、積極的に取り組める活動を行う。
南平小学校	工作後の紙を集めてリサイクルに入れるようにした。給食を残さず食べるように栄養士からの話をしたり、声をかけた。また、毎月掃除道具入れの点検をするよう呼びかけた。長く使えるように整頓した。ひもをつけるなど修理も行った。 緑のカーテンの実施（ゴーヤ）	扇風機を活用してクーラーの使用を抑えた。 代表委員会では、節水・節電をポスターを作成し呼びかけた。 給食委員会の発表で、給食を残さず食べるよう呼びかけた。 子ども祭りでは、リサイクルを意識してお店作りをするようにした。	緑のカーテン実施（ゴーヤ、ツルレイシ、アサガオ） こどもまつりで、ゴミが出ないような計画を立てるように意識したこと、ゴミを減らすことができた。	ゴミ分別を呼びかけた。給食を残さないよう指導した。両面印刷や裏紙の使用に努めた。	児童会でこども祭りなどの学校行事を計画するにあたり、エコについて呼び掛ける活動を継続して行う。 各クラスで給食の残飯を減らす活動を行う。学級活動の時間を活用して、学校全体で取り組む期間を設定する。
旭が丘小学校	昨年に引き続き、児童のエコアクションや雑木林を利用した活動に取り組む、児童の環境に対する意識向上に努めた。4年生が環境学習についての発表を行った。（11月17日多摩動物園環境フェア、12月4日ビオサイト） 緑のカーテンの実施（パッションフルーツ等）	生活委員のエコアクションの月間目標に合わせた学級目標を作ることで、エコへの意識向上に努めた。 給食委員会では、給食の残菜調査を実施したり、給食を残さず食べるよう放送・掲示等で啓発した。それでも出た残菜は、雑木林の野鳥のエサにした。 カーテンの開閉、ゴミの分別、電気をこまめに消すことを全学級で指導した。	旭小祭では、ゴミを出さないことをルールとした。 残菜を減らすため、完食したクラスにベロツタ賞を贈る取り組みを行った。これにより、残菜が減っただけでなく、残さず食べる習慣が身についた。	傘の忘れ物による処分をなくするため、学期末に児童に傘を持ち帰らせた。 落とし物を減らすため、持ち物に名前を書くことを徹底して指導した。また、学校公開では落とし物を提示し、保護者に忘れ物を取りに来るよう放送で呼び掛けた。	今後は、職員だけでなく、児童に対してもエコ活動の大切さを周知していく必要があると感じた。
東光寺小学校	職員が、節電に気をつけることにより、児童の意識が高まってきた。教室移動時は電気を必ず消すようになってきた。 児童がいない時間は、職員は職員室で仕事をす。	食糧問題、ゴミ問題、地産地消に融れながら、給食は残さず食べるよう指導した。 地域の方々と共に野菜作り等をする事により、自分達が住む地域の恵みを感じ取り、誇りを持って環境を守ろうという心が育っている。	ミニ文化祭で、ゴミ持ち帰り運動を実施した。 全教室同じ場所に温度計を設置することで、冷暖房の温度調節ができた。	温度計設置により、温度管理をし、冷暖房の適正な使用に心掛けた。	紙一枚大切にすることからはじめ、児童一人一人の心を育てている取り組みを新たに全校で考えていきたい。
仲田小学校	ぞうきんは水道でめらさずにバケツを利用するようにした。 4年生が図画工作と社会科の授業でこみゼロポスターコンクールに参加した。同時期に市内のクリーンセンターを見学したことで、より一層ごみ減量についての関心・理解が高まった。 緑のカーテンの実施（ニガウリ）	栽培委員会が、学校の畑で野菜を栽培し、給食で調理してもらった。 給食の残菜を減らすため、栄養教諭と連携し、食生活の大切さを学習し、好き嫌いなく残さず食べることに力を入れ、残菜を減らすことのできるよう学習した。	栄養教諭・給食委員会によるからっぽ賞、残菜調査等の取り組みを通して、好き嫌いなく残さず食べることに力を入れ、残菜を減らすことができた。	クリーン活動、落ち葉清掃、給食で「からっぽ賞」の取り組みを行った。	給食委員会の児童によるレシビ作りは次年度も引き続き行う予定。 空き缶、インクカートリッジ、テトラパック等のリサイクル活動も継続していきたい。
夢が丘小学校	リサイクルボックスを各クラスに設置し、リサイクルできる紙を判別し、再利用できるようにした。 給食時に、食べられる量に調整することができる「減量・増量タイム」を取り入れたところ、低学年でもよく食べるようになった。 緑のカーテン実施（ツルレイシ）	栽培・美化委員会による緑のカーテン作り 電気のコまめな消灯、リサイクル、ゴミの分別を心がけた 給食は残菜ゼロを目指した。	緑のカーテン実施（ゴーヤ、ツルレイシ、アサガオ） 給食で出るテトラパックをリサイクルし、ベルマークポイントに換え、学校遊具を購入することができた。	エコな取組を各クラスで考え、月毎に振り返りをした。	エコアクションの自校の取り組みに節電の項目を追加する。縦割り班のボランティア活動としてゴミ拾い活動を行う。家庭にも広げていきたい。
七生緑小学校	環境委員会が中心となり、全校エコアクションに取り組み、集会でエコアクションについて報告した。 給食委員会が、給食を残さず食べることを呼び掛け、学級ごとの残菜調べを行い、集計結果を発表した。複数の学年で、空き箱、木片、空き缶など廃材を使用して作品を作る授業に取り組んだ。	環境委員会では、「開けたら閉める」プレートを各教室のドアに取りつけ、ドアの開けっ放しによる電気の無駄遣いを防ぐ取り組みを行った。 家庭からレジ袋を持ち寄り、ゴミ袋として再利用した。 残菜を減らすため、食育で命や食材の大事さを学習した。	全校集会で、地球温暖化での危機を説明し、児童一人ひとりが自覚をもってエコ活動ができるよう促した。 残菜を減らすため、給食からっぽ賞を出した。	環境委員会の児童が中心となり、毎学期1週間程度エコキャップウィークを設け、ペットボトルキャップの回収を行った。	エコキャップウィークの取り組みを継続する。3Rの意識啓発のため、目標を学級で定める。

(中学校)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日野第一中学校	23、24年度に明星大学、日本大学と「緑のカーテン」環境緩和効果の夏休中の定量的測定を実施し、そのデータをもとに、自然科学部15名と学習会をやった。 緑のカーテン実施（モミジ・ハルガオ）	美化委員会を中心として各学級の照明・冷暖房の節電省エネルギー対策をした（エアコンのフィルター掃除等） 自然科学部による緑のカーテンの育成 エコキャップ回収、地域クリーン作戦	緑のカーテン実施（ゴーヤ、パッションフルーツ） 環境にやさしい学校、の学習	緑のカーテン、ゴミの分別、「ヒマワリデー」による清掃活動。	地域とのかかわりをはじめ、なるべく多くの生徒が活動に主体的にかかわる機会を多く用意することにより省資源、省エネルギーへの意識を高めていきたい。
日野第二中学校	ペットボトルキャップ集め、節電・節水の呼びかけ、エアコン使用簿の記入を実施した。 緑のカーテンの実施（あさがお、キウリ）	生徒会によるペットボトルキャップ回収の実施。 給食の残菜を減らすことを心がけた。 節電・節水の徹底。	残菜量の公表、残菜の削減の呼びかけを実施したことで、実際に残菜が減った学年があった。 エコツッキングの実施	総合的な学習の時間を通してエコの教育を行った。委員会活動において呼びかけ運動に取り組んだ。	省エネに関しては、美化委員だけでなく他の委員会や生徒会全体で呼びかけをしたい。ポスターを作らせることでそれを見る生徒だけでなく作る生徒の意識も高めた。
七生中学校	再生紙を職員資料で利用。教室巡回時に電気の消灯などの活動を行った。 牛乳の飲み残しを減らすキャンペーン運動をした結果、牛乳についての関心が高まり、キャンペーン時以外でも飲み残しが減った。	生徒会によるエコキャップの回収。 緑のカーテン。 美化委員会によるごみの分別点検実施。	教室の電気をこまめに消したり、エアコンの設定温度を少し下げで使ったりした。 緑のカーテン実施（ゴーヤ、ツルレイシ、アサガオ）	再生紙はゴミとして出さずリサイクルへ。こまめに消灯を呼びかける。エコキャップ回収。	生徒会を中心とした、エコな呼びかけ運動（電気をつけっぱなしにしない、節水を行う） 給食委員会による残食0への呼びかけ、ポスターの作成
日野第三中学校	ペットボトルキャップ回収運動、教室の電気の省エネ活動（移動教室の際は消す）。資源リサイクル運動（リサイクルボックスの設置）。 緑のカーテンの実施（ゴーヤ、あさがお、へちま）	エコキャップ運動としてクラス毎に集中して集める期間を設けた。 節電、節水を徹底した。	生活委員の生徒を中心に、教室移動時に電気・暖房を消すようにしている。 エコキャップ運動を定期的に開催している。	生活委員の生徒を中心に、教室移動時に電気、暖房を消すようにしている。	節電以外にも、身近に取り組める緑のカーテンなどに挑戦していきたい。
日野第四中学校	美化委員会が中心となり移動教室時の消灯、紙の分別に取り組んだ。 給食委員が給食の残飯を少なくするために、残飯の計量を各クラスで行った。	教室移動時の消灯を励行し、節電を心がけた。 美化委員会でも、美化点検シートの活用、節電、ゴミの分別、リサイクルの呼びかけを行った。 生徒会で、クリーン作戦（ゴミ・落ち葉拾い）の企画、参加呼びかけを行った。	給食委員による定期的な完食ウィークの実施により、残菜の減少につながった。 各教室でリサイクルボックスの紙の分別を実施した。	生徒会主催のクリーン作戦。美化委員によるリサイクルボックスの管理。	リサイクルボックスの紙の分別 使用しない電気、扇風機、エアコンの消灯
三沢中学校	美化委員会を中心に、節電・節水の呼びかけを行った。 毎週金曜日のごみ拾てを、学級ごとでなく学年で収集し、ごみ袋の削減に努めた。	給食の適正量での盛り付けを徹底し、残菜を減らす取り組みをした。 紙のリサイクルボックスの設置。 晴れの日の窓側電気の消灯の徹底。	美化委員会が中心となり、美化チェックシートを活用しゴミの分別や電気の消し忘れ、紙のリサイクルのチェックを行った。	・裏紙の再利用（教職員） ・ゴミ袋の削減（フロア毎に毎日一括回収し、週末にまとめて捨てる） ・節電の取組（美化委員会による声掛けをおこなった） ・もったいない選手権（給食委員による残菜削減の取組）	・美化委員会を中心とした節電の取り組みを活性化させる。 ・省エネ、省資源はもとより、物を大切にし、ごみを出さないための工夫を考えていく。
大坂上中学校	牛乳の残り本数を減らすために、いくつかのクラスを抽出し、ストローを利用する試みを行った。 教室や特別教室などの節電の呼びかけ（電気のスイッチを切るなど）を行った。	節電係を決め、電気のスイッチ、空調の管理（窓の開閉等）、エアコンのスイッチを管理させる取り組みをした。 エコキャップとインクカートリッジの回収。 節水・ゴミの分別の徹底。	給食委員会を中心に、給食の残菜を減らす呼びかけを行った。 ふれあい祭りでゴミの分別を徹底した。	エコキャップ回収の呼びかけ、ゴミの分別徹底、節電の呼びかけ。	まずは、これまで続けてきた活動については、来年度も続けていくようにする。新しい試みというよりは、今行っている活動をより深められるような呼びかけをしていきたい。
平山中学校	美化委員会によるごみの分別・減量化の呼びかけを行った。 生徒会では、エコキャップとインクカートリッジの回収活動の呼びかけを行った。 担任・委員の呼びかけによる節電などの省エネ活動を実施した。	休み時間や移動教室の廊下の扇風機や電気の消灯の徹底。 エアコン稼働チェックシートの使用。	給食便りで残菜による浄化問題について取り上げる等、残菜を減らすよう呼びかけた。 緑のカーテン実施（ゴーヤ）	清掃活動にしっかり取り組み、学校全体の環境美化を心掛けた。	日々の生徒指導の中で環境美化に関心を持って行っていることを見直し、計画的に行うようにしていきたい。

*平成18年度より事業実施

中学校卒業者の進路状況（翌年度 5.1現在）（人）

卒業年度	男女別	卒業者数	進 学 者						専修学校等	就職者	無業者等	死亡・不詳	(再掲・就職者のうち)		
			高校(全日制)	高校(定時制)	高校(通信制)	高専	特別支援学校	計					高校(定時制)	高校(通信制)	専修学校等
平成25年度	総数	1,382	1,234	65	31	16	17	1,363	12	-	7	-	-	-	-
	男	710	624	40	10	15	10	699	8	-	3	-	-	-	-
	女	672	610	25	21	1	7	664	4	-	4	-	-	-	-
平成26年度	総数	1,430	1,288	54	40	22	14	1,418	6	2	4	-	-	1	-
	男	758	655	35	29	18	11	748	4	2	4	-	-	1	-
	女	672	633	19	11	4	3	670	2	-	-	-	-	-	-
平成27年度	総数	1,428	1,271	50	50	17	16	1,404	9	6	9	-	-	1	-
	男	711	621	27	23	16	9	696	5	3	7	-	-	1	-
	女	717	650	23	27	1	7	708	4	3	2	-	-	-	-
平成28年度	総数	1,419	1,261	48	58	13	15	1,395	11	2	11	-	-	1	-
	男	724	622	33	36	13	11	715	1	2	6	-	-	1	-
	女	695	639	15	22	-	4	680	10	-	5	-	-	-	-
平成29年度	総数	1,479	1,320	42	60	16	22	1,460	13	-	6	-	-	-	-
	男	747	656	18	40	12	12	738	6	-	3	-	-	-	-
	女	732	664	24	20	4	10	722	7	-	3	-	-	-	-

保育カウンセラー配置事業

(人)

	公私立別	配置園数	配置人数	配置延べ時間
平成25年度	公立	5	4	391.0
	私立	8	6	506.5
平成26年度	公立	5	4	387.0
	私立	8	6	408.0
平成27年度	公立	5	4	388.0
	私立	8	6	432.0
平成28年度	公立	5	5	382.5
	私立	8	5	438.5
平成29年度	公立	4	4	297.5
	私立	9	6	656.0

「選べる学校制度」選択状況（特別支援学級進学者除く）（各年度 4.7現在）

小学校 (人)

入学年度	平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					平成29年度				
学校名	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率
日野第一小学校	74	8	20	62	83.8%	91	12	34	69	75.8%	82	6	27	61	74.4%	89	7	28	68	76.4%	99	7	37	69	69.7%
豊田小学校	119	14	23	110	92.4%	119	15	18	116	97.5%	120	15	15	120	100.0%	136	22	14	144	105.9%	132	20	24	128	97.0%
日野第三小学校	88	6	25	69	78.4%	71	5	18	58	81.7%	78	2	17	63	80.8%	80	4	19	65	81.3%	81	5	18	68	84.0%
日野第四小学校	112	16	13	115	102.7%	107	23	7	123	115.0%	110	25	9	126	114.5%	117	18	6	129	110.3%	112	19	10	121	108.0%
日野第五小学校	74	30	17	87	117.6%	79	35	18	96	121.5%	107	27	19	115	107.5%	119	29	29	119	100.0%	118	27	21	124	105.1%
日野第六小学校	128	14	5	137	107.0%	95	17	10	102	107.4%	110	11	9	112	101.8%	107	12	4	115	107.5%	121	7	6	122	100.8%
潤徳小学校	106	41	13	134	126.4%	113	27	13	127	112.4%	93	30	13	110	118.3%	100	30	19	111	111.0%	114	38	16	136	119.3%
平山小学校	89	12	14	87	97.8%	91	8	22	77	84.6%	90	12	8	94	104.4%	82	9	10	81	98.8%	80	14	10	84	105.0%
日野第八小学校	121	26	6	141	116.5%	120	8	6	122	101.7%	101	16	12	105	104.0%	105	18	11	112	106.7%	111	20	10	121	109.0%
滝合小学校	51	1	8	44	86.3%	72	5	8	69	95.8%	74	4	9	69	93.2%	83	1	8	76	91.6%	78	3	8	73	93.6%
日野第七小学校	96	17	19	94	97.9%	107	9	21	95	88.8%	109	8	14	103	94.5%	108	8	18	98	90.7%	114	10	16	108	94.7%
南平小学校	75	19	9	85	113.3%	73	31	8	96	131.5%	68	16	5	79	116.2%	61	19	4	76	124.6%	64	21	4	81	126.6%
旭が丘小学校	100	5	9	96	96.0%	107	9	13	103	96.3%	92	8	6	94	102.2%	93	5	6	92	98.9%	89	3	4	88	98.9%
東光寺小学校	66	9	10	65	98.5%	85	8	4	89	104.7%	65	1	7	59	90.8%	83	4	4	83	100.0%	54	3	8	49	90.7%
仲田小学校	73	4	16	61	83.6%	74	8	23	59	79.7%	63	8	14	57	90.5%	68	10	11	67	98.5%	56	14	7	63	112.5%
夢が丘小学校	53	5	6	52	98.1%	48	8	2	54	112.5%	47	4	2	49	104.3%	50	3	6	47	94.0%	65	2	2	65	100.0%
七生緑小学校	85	3	17	71	83.5%	85	3	6	82	96.5%	83	8	15	76	91.6%	65	6	8	63	96.9%	71	2	14	59	83.1%
計	1,510	230	230	1,510	-	1,537	231	231	1,537	-	1,492	201	201	1,492	-	1,546	205	205	1,546	-	1,559	215	215	1,559	-

中学校 (人)

入学年度	平成25年度					平成26年度					平成27年度					平成28年度					平成29年度				
学校名	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率	学区 内人 数	希望 者 (増)	他校選 択者 (減)	入学 者数	選択率
日野第一中学校	231	20	39	212	91.8%	241	21	27	235	97.5%	263	21	24	260	98.9%	260	23	32	251	96.5%	257	20	17	260	101.2%
日野第二中学校	136	40	48	128	94.1%	140	50	46	144	102.9%	148	22	46	124	83.8%	126	24	35	115	91.3%	138	29	44	123	89.1%
七生中学校	125	46	19	152	121.6%	123	43	15	151	122.8%	137	41	16	162	118.2%	140	36	14	162	115.7%	132	44	19	157	118.9%
日野第三中学校	66	63	13	116	175.8%	66	62	4	124	187.9%	82	38	12	108	131.7%	78	32	11	99	126.9%	65	47	12	100	153.8%
日野第四中学校	225	18	7	236	104.9%	235	12	19	228	97.0%	252	15	9	258	102.4%	241	12	13	240	99.6%	220	11	10	221	100.5%
三沢中学校	302	29	62	269	89.1%	272	13	58	227	83.5%	253	29	44	238	94.1%	266	32	38	260	97.7%	287	24	51	260	90.6%
大坂上中学校	211	9	46	174	82.5%	199	10	56	153	76.9%	206	8	31	183	88.8%	186	11	39	158	84.9%	188	5	33	160	85.1%
平山中学校	85	18	9	94	110.6%	96	20	6	110	114.6%	99	16	8	107	108.1%	95	25	13	107	112.6%	100	12	6	106	106.0%
計	1,381	243	243	1,381	-	1,372	231	231	1,372	-	1,440	190	190	1,440	-	1,392	195	195	1,392	-	1,387	192	192	1,387	-

学校図書館図書保有数

小学校

(冊)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日野第一小学校	9,912	10,296	10,676	11,005	10,882
豊田小学校	11,185	11,458	11,697	12,020	12,387
日野第三小学校	10,177	10,161	10,222	10,464	10,620
日野第四小学校	9,024	9,242	9,354	9,291	9,311
日野第五小学校	8,047	8,047	8,061	8,349	8,601
日野第六小学校	9,212	9,306	9,232	9,573	9,727
潤徳小学校	11,654	11,913	11,988	12,293	11,814
平山小学校	11,472	11,350	11,620	11,991	12,337
日野第八小学校	11,592	11,795	11,981	12,053	12,270
滝合小学校	9,570	9,957	10,056	10,063	10,086
日野第七小学校	10,689	11,005	9,350	7,867	8,273
南平小学校	9,825	10,073	10,428	10,731	10,861
旭が丘小学校	11,893	11,216	10,802	12,451	12,540
東光寺小学校	9,389	9,590	9,580	9,750	9,724
仲田小学校	9,204	9,221	9,285	9,610	9,764
夢が丘小学校	11,081	11,312	11,593	11,593	12,189
七生緑小学校	10,702	10,593	9,720	9,411	9,313
合計	174,628	176,535	175,645	178,515	180,699

中学校

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
日野第一中学校	13,095	13,380	13,748	14,041	14,296
日野第二中学校	12,118	12,387	11,687	12,020	11,912
七生中学校	11,017	11,119	11,308	10,954	10,815
日野第三中学校	9,864	9,644	9,770	10,057	10,060
日野第四中学校	13,797	14,000	14,207	14,450	14,590
三沢中学校	11,181	11,137	11,186	11,408	11,457
大坂上中学校	10,955	11,191	11,053	11,294	11,204
平山中学校	13,299	13,528	13,508	13,745	13,956
合計	95,326	96,386	96,467	97,969	98,290

学校図書館図書貸出数及び児童・生徒一人あたりの貸出数

小学校

(冊)

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり
日野第一小学校	9,535	22	14,479	34	12,700	30	12,440	29	14,951	36
豊田小学校	24,665	36	24,682	36	25,045	35	24,357	32	26,516	35
日野第三小学校	20,999	59	20,098	56	23,269	64	23,117	57	20,095	52
日野第四小学校	13,769	18	16,204	21	14,726	20	16,378	22	18,502	25
日野第五小学校	11,003	26	13,120	28	16,633	33	16,805	30	17,423	28
日野第六小学校	26,106	33	23,985	31	20,057	27	19,870	28	21,130	30
潤徳小学校	28,716	36	30,132	39	28,321	38	30,550	42	30,824	42
平山小学校	12,943	26	14,115	27	15,181	29	15,259	30	14,952	29
日野第八小学校	35,017	42	31,423	40	29,598	39	28,256	39	32,161	45
滝合小学校	10,261	32	9,774	30	10,334	30	11,889	30	11,182	27
日野第七小学校	23,062	45	26,638	50	28,357	51	25,890	46	27,130	46
南平小学校	25,287	46	29,343	54	31,383	58	35,554	69	36,099	74
旭が丘小学校	31,375	54	35,851	61	35,563	62	33,932	59	34,390	60
東光寺小学校	15,046	33	15,877	35	14,858	35	16,164	38	17,209	42
仲田小学校	12,063	32	13,547	36	12,111	33	9,505	25	10,174	28
夢が丘小学校	11,198	34	12,471	37	10,931	33	10,860	34	12,962	40
七生緑小学校	13,110	31	15,906	35	16,970	37	16,360	36	14,143	33
合 計	324,155	35	347,645	38	346,037	38	347,186	38	359,843	39

*一人あたりの貸出数：（貸出数÷在籍児童数）で算出しています。

中学校

(冊)

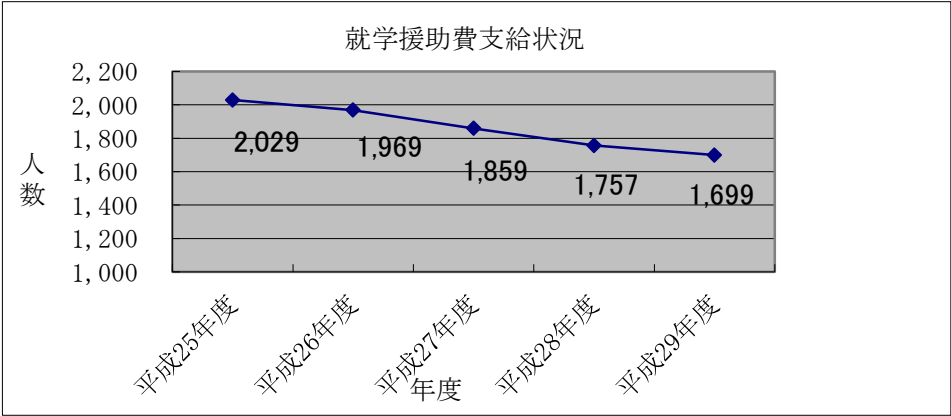
	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり	貸出数	一人あたり
日野第一中学校	1,160	2	1,684	3	2,345	3	2,434	3	2,255	3
日野第二中学校	2,390	7	2,070	5	2,411	6	2,962	7	3,040	8
七生中学校	1,377	3	1,643	4	2,921	6	3,280	7	3,819	8
日野第三中学校	2,310	6	3,208	9	3,308	9	2,840	8	2,121	6
日野第四中学校	3,042	4	2,688	4	2,551	3	1,698	2	1,516	2
三沢中学校	2,349	3	2,737	4	3,124	4	2,979	4	2,910	4
大坂上中学校	1,210	2	1,669	3	1,508	3	1,734	3	1,333	2
平山中学校	1,400	5	1,226	4	775	2	1,463	4	1,293	4
合 計	15,238	4	16,925	4	18,943	5	19,390	5	18,287	4

*一人あたりの貸出数：（貸出数÷在籍生徒数）で算出しています。

就学援助費支給状況

(人)

	小学校			中学校			合計
	就学援助費 (要保護)	就学援助費 (準要保護)	小計	就学援助費 (要保護)	就学援助費 (準要保護)	小計	
平成25年度	62	1, 161	1, 223	53	753	806	2, 029
平成26年度	64	1, 147	1, 211	37	721	758	1, 969
平成27年度	56	1, 062	1, 118	41	700	741	1, 859
平成28年度	60	985	1, 045	47	665	712	1, 757
平成29年度	55	950	1, 005	49	645	694	1, 699



特別支援教育就学奨励費支給状況

(人)

	小学校	中学校	合計
平成25年度	101	23	124
平成26年度	117	28	145
平成27年度	140	23	163
平成28年度	161	22	183
平成29年度	200	43	243

